

# 町田二中だより



令和6年度 第11号

〒194-0031 町田市南大谷一丁目9番1号  
HP URL <http://www.machida-tky.ed.jp/j-machida2/>

令和7年3月25日 発行

昭和32年開校

町田市立町田第二中学校

校長 高橋 健志

Tel 042 (722) 1101

Fax 042 (721) 4399



## 「旅立ちの春、新たな一歩へ」

校長 高橋 健志

春の訪れを感じる季節となりました。今年度も残りわずかとなりました。この一年間、中学生は、勉強や部活動、学校行事に一生懸命取り組んできました。授業での真剣なまなざし、体育祭や合唱祭での全力の姿、日々の学校生活で仲間と助け合う姿、その一つ一つが、学校をより良いものにしてくれました。特に、困難に直面しても諦めずに努力する姿勢は、本当に素晴らしいものでした。

また、3年生は受験や進路決定に向けて大きな挑戦を乗り越えました。後輩たちに立派な背中を見せ、学校全体の模範となり、先週立派に本校を巣立っていきました。1・2年生も、それぞれの学年で確実に成長し、次のステップに進む準備が整っています。

この1年間、保護者の皆様には温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。学校行事への参加や励ましのお言葉など、皆様の支えがあったからこそ、子供たちは安心して成長できました。家庭と学校が連携しながら子供たちを見守ることの大切さを、改めて実感した1年でした。新年度は、新しい環境や挑戦が待っています。学校全体で「安心・安全な学校づくり」をさらに進め、一人一人が輝ける環境を整えていきます。春の暖かな風とともに、新しいスタートを迎えられる4月を楽しみにしています。本当にありがとうございました。

## 「来年度の変更点について」

すでに、保護者会等でお知らせしましたが、4月からの主な変更点を3点お知らせします。

### ① 全員給食を開始します。

開始日は、3年生が4月11日（金）、1・2年生が4月14日（月）です。

### ② 1学期の中間考査をなしにします。

市内の中学校で1学期の中間考査を行っているのはごく少数です。理由は、1学期の授業開始後、1か月程度で中間考査、その後3週間ほどで体育祭があり、生徒はとても忙しく、教員側も試験範囲の確保が困難であることが毎年課題でした。生徒には、新しい環境にじっくり慣れ、落ち着いて授業に取り組ませたいとも考えています。現在の学習評価は、中間考査がなくても、小テストや単元テストを行うことで、適切な評価に対応できます。

### ③ 最終下校時刻を、年間を通して、18時にします。

本校では、1学期は、18時20分、それ以降は18時00分を最終下校時刻にしていたのですが、これを1年間、18時00分にします。生徒には、いわゆる夏時間にも、今までよりも少し早く帰ることで、体を休めたり勉強の時間にあてたりしてほしいと思っています。教員にとっては、18時20分に部活動が終わり、さあ明日の授業準備という状態は、今までもきついと思っていましたので、働き方を見直すという意味でも取り入れてまいります。

以上、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 町田第二中学校 作品展



町田第二中学校三大行事の最後を締めくくる「作品展」を3月5日（水）に実施しました。保護者の見学時間を、保護者会の日を設定したこともあり、多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。スローガンは「個性爆発！～二中染め上げ化計画！～」。1年生の「靴のデッサン」や「ゲストティーチャー事後学習」、2年生の「大根栽培収穫レポート」や「校外学習事後学習」、3年生の「修学旅行体験学習作品の展示」や「幼児のおもちゃ」など、個性豊かな作品がたくさん並び、生徒たちの努力の結晶を見ることができました。



## 福祉体験(3年生)



3月6日（木）2・3時間目に手話サークル町田の方などを講師にお迎えして、車いす体験と手話体験を行いました。普段はあまり意識していない段差なども車いすではいかに大変なのかなど、福祉に関する体験学習を通して、他者の立場や生き方を理解し自己の生き方を考える機会となりました。



## いのちの授業(3年生)



3月7日（金）2～4時間目に3年生に「いのちの授業」を実施しました。3月は環境が大きく変化することから不安に陥りがちな時期で、「自殺予防月間」となっています。助産師さんを講師として招いて、2時間目は講演会でいのちの尊さやいのちの軌跡（奇跡）を知り、自己肯定感を高めることができました。体験学習では、妊婦体験や赤ちゃん抱っこ体験などを通して、母親がいかに大変な思いをして自分を産んでくれたのかを感じ、親への感謝の気持ちを感じ取ることができました。



## 薬物乱用防止教室(3年生)



3月10日（月）、3年生を対象に町田警察署から講師を招いて「薬物乱用防止教室」を行いました。薬物には覚醒剤、大麻、コカイン、LSDなどがあり、薬物なのか見分けづらい「危険ドラッグ」もありますが、その全てが薬物であり、日本では所持しただけでも法律で厳しく罰せられます。「薬物」というと自分には関係ないと思う生徒もいるかも知れませんが、決して他人事ではありません。薬物に引き込まうとする人は、20歳未満の若い人たちにも「頭がスッキリするよ」「やせられるよ」など巧みな言葉と、薬物を使っていてもいいかなと思わせる手口で、若者に近付いてくることがあります。薬物は1度使うと薬物依存となり、やめようとしたり、量を減らそうとしたりしてもコントロールできなくなります。

また、後半では「闇バイト」についてお話がありました。闇バイトに巻き込まれないために、「①「楽に稼げる」や「高額報酬」などの甘い言葉にだまされないように注意する。②個人情報を握られないように気を付ける。」を忘れないでください。

## 卒業式予行および卒業式



着々と卒業式練習を重ねる中、3月17日（月）に卒業式予行練習が行われました。例年、予行の日に3年生に体育優良生徒（体育のみならず、学業にも努力した生徒に贈られる名誉ある賞）を発表しています。受賞された生徒の皆さん、おめでとうございます。



3月19日（水）に令和6年度第67回卒業式を挙行了しました。在校生の態度もとても立派で、厳粛な雰囲気の中、滞りなく式を終えることができました。卒業生の今後のご活躍とご多幸をお祈りいたします。



## 1年生 MESE(ミース)

3月21日（金）に、MESEに取り組みました。MESE（Management & Economic Simulation Exercise）は、コンピュータを活用し、会社経営を通じて意思決定力を養成するシミュレーション・プログラムです。「意思決定には、“結果”と“責任”が伴う」という理解と認識を経て、広い視野にもとづく自律的判断力（考える力）、意思決定力、他人と違う意見をもつ勇氣、異質の意見に対する寛容性、コスト意識など、社会生活に必要な基本的資質を育みます。

生徒を4～5名ずつのチームに分けて、各チームを一つの企業として設定します。各チームは仮想上の商品の価格・生産量・販売費・設備投資額・研究開発費をいくらにするか論議を行い、各項目を意思決定します。意思決定した内容をパソコンに入力し、その後チームごとに出力される業績レポートを分析して次の意思決定をします。数回の意思決定をくりかえし、最終時点での業績No.1を競い合うものです。なお、他チームとの業績比較は、シミュレーションに組み込まれているMPI（格付指標）によって行われます。



## 修了式および離任式



本日3月25日（火）に修了式及び離任式を行いました。修了式では、校長先生から「行事などを通じて、集団として協力し合い高めていこう。4月からも安心・安全な学校づくりを力合わせて作っていこう。」というお話がありました。また、代表生徒の言葉もとても立派で、令和7年度に向けて準備が整った感じがしています。

離任式では、異動される3名からお一人ずつお言葉をいただきました。異動される先生方には、新天地でのご活躍を祈念いたします。

